

要望決議

本定例会で次の決議を可決し、その実現を関係機関に要望しました。

(決議はすべて全会一致)

メデイカルコントロール体制の充実を求める意見書

(趣旨) 救急隊が行う応急処置の質の向上を協議するメデイカルコントロール体制の充実のため、全国メデイカルコントロール協議会連絡会を定期開催し、地域の協議会と

の連携強化や医師による直接指導と助言体制の構築推進、また救急救命士の実習と再教育の充実・強化、さらに救急救命活動の効果実証や症例検討会の実施等を早急に行うよう国に要望する。

民法第七七二条の嫡出推定に関する運用の見直しを求める意見書

(趣旨) 社会情勢の変化に適応しない嫡出推定規定からの救済を目的とした現行の特別救済措置は離婚後妊娠に限定したもので、実態に即した制度

になっていない。社会通念上やむを得ないと考えられる離婚前妊娠にも救済の対象を拡大するよう国に要望する。

裁判員制度導入に伴う取り調べの可視化の実現を求める意見書

(趣旨) 冤罪の原因となる密室での違法、不当な取り調べによる自白の強要を防止し、法律家でない国民から選出された裁判員が自白の任意性や信用性を迅速・的確に判断できるような制度導入までに取り調べ過程の可視化

の実現を国に要望する。割賦販売法の抜本的改正を求める意見書

(趣旨) クレジット契約を悪用したマルチ商法等の被害防止と被害回復の実現、また取引適正化のために、契約型クレジット全体を対象とした適正与信義務の法文上明記やクレジット会社に対して既払金返還義務等の販売業者との無過失共同責任を定めること、また現行割賦要件及び指定商品制を廃止するなど法整備の実施を国に要望する。

請願

本定例会に提出された請願は、それぞれ所管の常任委員会に付託され審査が行われました。

なお、請願はすべて閉会中の継続審査となりました。子供の育ちを保障する環境の整備を求める請願、子どもの医療費助成制度の拡充と改善を求める請願、業者婦人の健康と営業を守り、地位向上の施策を求める請願

市議会のしくみ

市政と議会

地方公共団体の長と議会との関係は、国が議院内閣制であるのに対し、いわゆる大統領制をとっています。

本市においても、市民の直接選挙によって、市民の代表者である市長と市議会議員を選び、市政を運営しています。

市議会議員は、市議会を構成し、予算や条例などを決め、市政の方向を決定する役割を持っています。

一方、市長は市議会の決めた予算や条例に沿って市政を進めていく役割を持っています。

市長と市議会議員は、市民の信任を基盤として対等の立場に立ち、車の両輪のように均衡と調和を保って市政の発展のために活動しています。

市議会のはたらき

定例会と臨時会

議会はある一定の期間だけ開かれ、定例的に開かれる議会を定例会といい、本

市では三月、六月、九月、十二月の年四回開かれます。

また、必要の都度、臨時に開かれる議会を臨時会といっています。

議会における審議は、本会議と委員会に分けて行うこととしています。

本会議と委員会

本会議は、全議員で構成され、市長が予算や条例などの議案を説明し、議員が提出された議案や市政各般の問題について質問や意見を述べ、本市議会の最終的な意思決定が行われる会議です。

委員会

委員会には常任委員会と

特別委員会があり、常任委員会は議会に常設された委員会です。

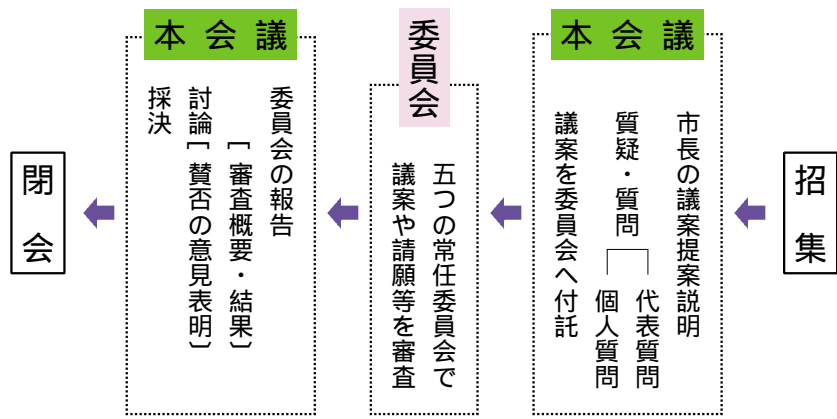
また、必要の都度、臨時に開かれる議会を臨時会といっています。

市長と市議会議員は、市民の信任を基盤として対等の立場に立ち、車の両輪のように均衡と調和を保って市政の発展のために活動しています。

市議会審議の流れ

本市議会の審議の流れは、おおむね下図のとおりです。

議会審議の流れ



東大阪市議会は **寄附の禁止・虚礼の廃止**を徹底します!!

市議会議員・候補者に

- ・結婚・入学などの祝い・祝電
- ・香典・檀・供花・弔電
- ・祭りや集会の寄附

などを求めることは**法律で禁止**されています。

